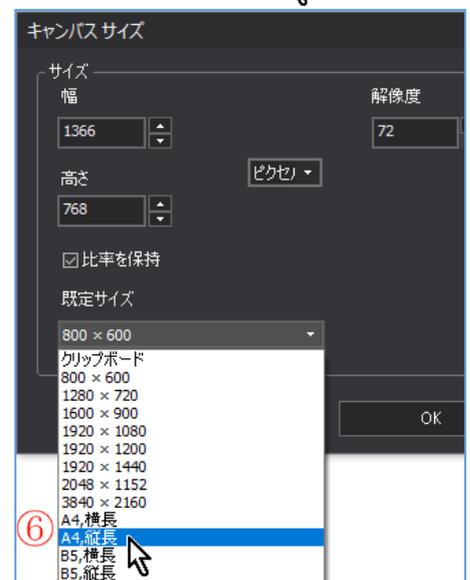


# PicosmosTools を使ってアルバムを作る

多機能グラフィックソフト PicosmosTools の実用の第一弾としてアルバムを作ってみましょう。Wordでアルバムを作る際のうっとうしい画像飛びがないだけでなく、楕円形や他の形への加工、そして、豊富なアクセサリも揃っていますから PicosmosTools これ一本で作業を完結させることができます。A4 光沢紙は百均で買えば 1 枚 10 円です、自宅のプリンター印刷で綺麗なアルバムに仕上げましょう！

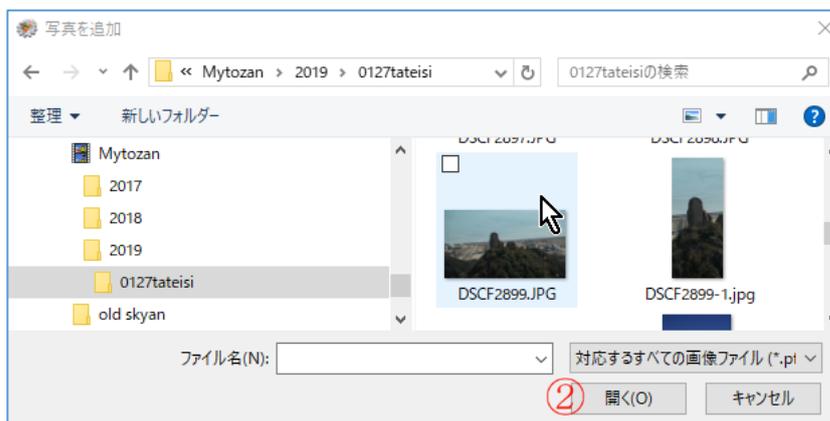
## 1. A4白紙を作る

- ①ページのデザインを選ぶ
- ②自由シーンを選ぶ
- ③画像が表示されていなければ、適当なシーンをクリックする
- ④キャンバスをクリック
- ⑤キャンバスサイズをクリック
- ⑥A4 の場合は既定サイズの▼をクリックして A4 縦長を選ぶ→OK
- 注：ハガキの場合は、最初に口比率を維持のチェックを外し、幅 283、高さ 419px 入力（単位をセンチにすれば幅 10cm、高さ 14.8cm でも良い）
- ⑦再度キャンバスをクリック
- ⑧カラーをクリック
- ⑨白の場合はOKをクリック、他の色になっている場合はカラーの▼をクリックして白色を選ぶ（自宅印刷ではインク節約から白を選ぶ、プリントや印刷発注なら関係ありませんから好きな色を選ぶ）



## 2. 画像を挿入する

- ①「写真を追加」をクリック
- ②写真を追加ダイアログが表示されるので、複数（6～8 枚）写真を選択して開く
- ③最大解像度を制限するダイアログが表示されるが、そのままOK



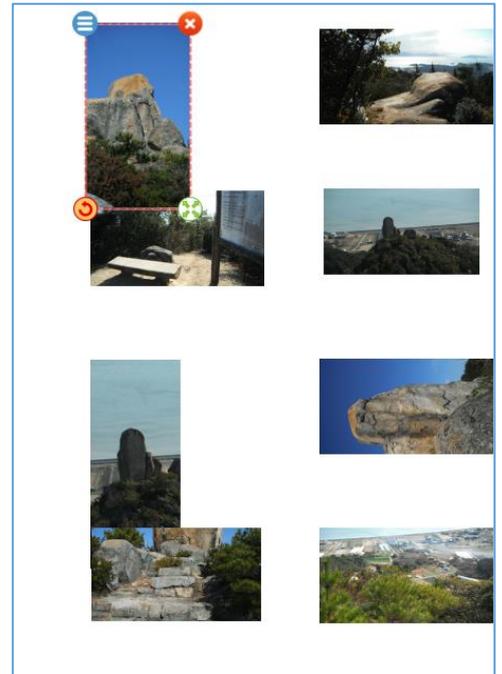
注意：ページのデザインには『戻る』ボタンがありません

④8枚選んで挿入された状態：他のソフトと違って一カ所に重なって表示されるのではなく、ほぼ均等にばらまかれて配置されるのであとの作業が楽です。

### 3. 写真の拡大・縮小・回転・配置

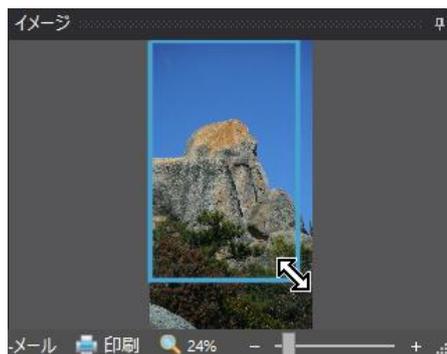


配置後の状態



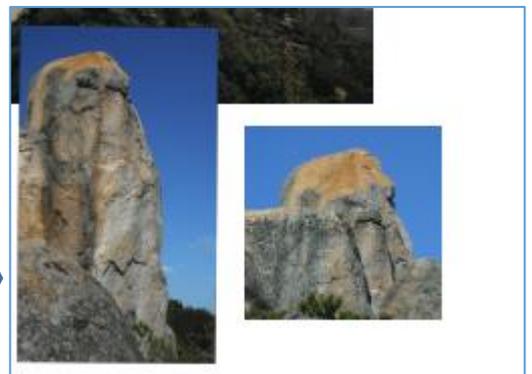
### 4. トリミング

- ①トリミングする画像を選択
- ②画面右下を確認
- ③コーナードラッグは縦横比無関係に縮小・拡大、四辺ドラッグは縦横比維持縮小・拡大



- ④トリミング形の操作後に青線で囲まれた部分をドラッグすることで表示範囲変更可能

\*トリミングと表現しましたが機能的には「表示範囲の変更」です。



### 5. 写真外形を変える

機能上は40種類に変えることができますが、実用性があるのは角丸形・楕円形・正円形・ハート形・雲形でしょう。それでも他のソフトを使うこと無くここまで出来るのは便利です。

①対象写真をクリック

②中央右下の「輪郭線を追加」をクリック

②  輪郭線を追加

③輪郭線を追加ダイアログが表示され、図形口▼をクリックすると40パターン図が出てくる



<パターン図の説明>

\*現在の写真の輪郭線位置に沿った最大形に変形

\*正円形にしたい場合はイメージ図で正方形にトリミングすれば連動して変わります

\*角丸だけが角丸範囲を調整するスライダーが表示される

\*元へ戻すには先頭の矩形を選んでOKする

④適用例



⑤「全てのレイヤーに輪郭を適用しますか？」には  いいえ を選ぶ

画像加工としては輪郭線の色・陰影・切り抜き等がありますが、アルバム作成として効果のあるものではないのでここでは省略、第二弾の文章作成への適用編で説明することにします。



## 6. 写真説明書込み

詳細は既講座『PicosmosTools を使って写真に文字入れ』に記載しているので、ここではアルバムだから記載が望ましい記述に絞って説明します。

①左上にタイトル・年月

行事名、旅行名、活動名色々ですが年号を書く場合は西暦和暦併記が望ましい。経過年数計算には西暦が便利ですが、記憶は和暦であることが多い。

②家族写真の場合は右上肩に西暦和暦+家族の年齢表示が便利

例：2005(H17)01 T62 K55 T32 J30 K23

③フォントサイズと実際の A4 印字の状態イメージ

サイズ 20          28          36          48          HG 丸ゴシック M-pro

番田の立石   番田の立石   番田の立石   番田の立石

④文字とは云っても出来上がるのは図形ですからドラッグで容易に拡大縮小出来るので、サイズをあまり気にする必要はない

⑤フォント装飾は大タイトルの他はシンプル（何も無し）が良い

⑥文字列をダブルクリックすれば再度「テキストの設定」画面が出てくる

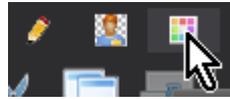
## <入力>

- ①メニューのテキストをクリック
- ②フォント装飾は左端上・フォント選ぶ・サイズ選び、それから入力



- ③文字入力をし易くするコツ

\*スキンからホワイトを選ぶ



ブラックよりはスライダーが見えやすくなり下記操作が楽になります

スライダーが表示されていない場合は右下隅でスライダーを右に動かし表示サイズを変える



\*文字を打ち込みたい位置を画面最上部にするまで、画面を上下移動する（文字は表示されている画面の最上部&用紙左端に常に表示される特性です）

- ④文字入力→OK
- ⑤四隅のマークの使い方は写真の時と同じです
- ⑥A4の読みやすい1行文字数は word の 12 ポイントの場合で 40 文字ですから、それを目安にすると良い



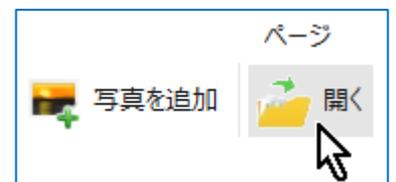
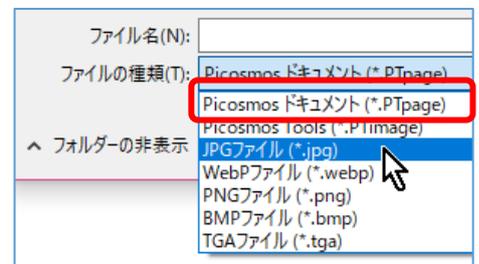
入力してみましょう！

## 7. 保存

完成作品は拡張子 JPG を選んで名前を付けて保存。作業途中及び後日使用のためには PTpage を選んで保存。

PicosmosTools で作成出来るのは 1 ページ単位ですから、ファイル名は OOOOO01 のように番号を付けることが望ましい。

出来上がった PTpage を直接クリックして開くのは PicosmosShow と云うビューアソフトで、これで加工は出来ません。PicosmosTools を立ち上げて開くから OOO PTpage を選ぶ必要があります。



## 8. 印刷

プリンターによって表示が違うので手順説明出来ませんが、必ず『光沢紙』を選んで下さい。一般には保存した jpg をクリックするとフォトギャラリーが開いて、印刷クリックで接続してあるプリンターのソフトが開きます。

